

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

庄原市教育委員会
教 育 指 導 課

- 実施日 令和6年4月18日（木）
- 対象学年 小学校第6学年及び中学校第3学年

調査実施教科の平均正答率（％）

※県及び市の平均正答率については、小数点以下は公表されていない。

		庄原市	広島県	全 国
小学校	国 語	70	69	67.7
	算 数	60	64	63.4
中学校	国 語	62	58	58.1
	数 学	53	52	52.5

○ 国語の結果

小学校の国語においては、県平均正答率を1ポイント、全国平均正答率を2ポイント程度上回っている。

中学校の国語においては、県平均正答率及び全国平均正答率を4ポイント程度上回っている。

○ 算数・数学の結果

小学校の算数においては、県平均正答率を4ポイント、全国平均正答率を3ポイント程度下回っている。

中学校の数学においては、県平均正答率を1ポイント、全国平均正答率を0.5ポイント上回っている。

県平均・全国平均との比較（領域等別）

▲は県平均正答率未満、△は全国平均正答率未満、

▲△は県平均・全国平均正答率未満、

下線は平均正答率 50%未満

〔小学校第 6 学年・国語〕

分類		区分	庄原市	広島県	全国
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	▲64.4	65.9	64.4
		情報の扱い方に関する事項	▲84.9	88.0	86.9
		我が国の言語文化に関する事項	84.0	76.3	74.6
	思考力、 判断力、 表現力等	話すこと・聞くこと	▲59.0	61.3	59.8
		書くこと	72.7	70.5	68.4
		読むこと	75.7	72.6	70.7
問題形式		選択式	71.2	71.2	69.9
		短答式	▲57.8	61.4	59.7
		記述式	74.4	67.8	64.6

〔小学校第 6 学年・算数〕

分類		区分	庄原市	広島県	全国
学習指導要領の 領域		数と計算	▲62.2	66.6	66.0
		図形	▲65.0	67.5	66.3
		測定	—	—	—
		変化と関係	▲42.4	50.8	51.7
		データの活用	▲61.1	63.0	61.8
問題形式		選択式	▲72.5	75.7	75.3
		短答式	▲57.0	62.2	62.0
		記述式	▲49.7	52.3	51.0

－小学校の結果の概要（領域・問題形式別）－

（国語）

「我が国の言語文化に関する事項」「書くこと」「読むこと」の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を上回っている。

「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」の平均正答率が、県平均・全国平均正答率を下回っている。

（算数）

「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」すべての領域の平均正答率が、県平均・全国平均正答率を下回っており、課題が見られる。

「選択式」「短答式」「記述式」すべての問題について、平均正答率が県平均・全国平均正答率を下回っており、課題が見られる。

〔中学校第3学年・国語〕

分類		区分	庄原市	広島県	全国
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	59.4	58.0	59.2
		情報の扱い方に関する事項	60.9	59.2	59.6
		我が国の言語文化に関する事項	90.5	77.8	75.6
	思考力、 判断力、 表現力等	話すこと・聞くこと	62.9	59.4	58.8
		書くこと	74.1	66.1	65.3
		読むこと	52.3	47.5	47.9
問題形式		選択式	64.5	60.4	61.0
		短答式	62.3	62.0	61.8
		記述式	56.2	47.1	45.5

〔中学校第3学年・数学〕

分類		区分	庄原市	広島県	全国
学習指導要領の 領域		数と式	▲49.3	49.4	51.1
		図形	▲38.8	39.3	40.3
		関数	65.9	60.1	60.7
		データの活用	55.7	55.0	55.5
問題形式		選択式	61.9	57.7	58.5
		短答式	▲64.6	65.4	67.0
		記述式	30.4	28.8	29.3

－中学校の結果の概要（領域・問題形式別）－

（国語）

「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」すべての領域の平均正答率が、県平均・全国平均正答率を上回っている。

（数学）

「関数」「データの活用」の領域の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を上回っている。

「数と式」「図形」の領域の平均正答率が、県平均、全国平均正答率を下回っており、課題が見られる。

「短答式」の問題の平均正答率は、県平均正答率を1ポイント程度、全国平均正答率を2ポイント程度下回っており、課題が見られる。

令和6年度全国学力・学習状況調査における成果と課題

1 各調査問題における無解答率の平均

(%)

小学校	庄原市	広島県	全国	中学校	庄原市	広島県	全国
国語	1.8	3.4	4.2	国語	2.4	3.4	3.9
算数	2.6	2.7	3.4	数学	6.8	10.0	11.3

2 各調査問題における正答率 40%未満の児童生徒の割合

(%)

小学校	庄原市	広島県	全国	中学校	庄原市	広島県	全国
国語	10.2	10.6	11.9	国語	12.8	18.6	18.9
算数	22.2	19.6	20.1	数学	32.8	36.4	35.4

3 各調査における成果（○）と課題（●）

小学校国語

中学校国語

○人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く問題

【大問3設問3】84.0%

○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くこと。

【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する問題

【大問3設問4】84.0%

●資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する問題

【大問1設問2（2）】49.3%

●目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。

オンラインで交流する場面において、【和田さんのメモ】がどのように役に立ったのかを説明したものとして適切なものを選択する問題

【大問1設問3】63.6%

○目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。

物語を書くために集めた材料を取捨選択した意図を説明したものとして適切なものを選択する問題

【大問3設問1】85.0%

○行書の特徴を理解すること。

行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する問題

【大問4設問3】90.5%

●意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。

話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する問題

【大問1設問3】44.5%

小学校算数

○直方体の見取図について理解し、かくこと。
作成途中の直方体の見取図について、辺として正しいものを選ぶ問題

【大問3設問(1)】86.7%

○円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ること。

円グラフから、2023年の桜の開花日について、4月の割合を読み取って書く問題

【大問5設問(1)】83.1%

●球の直径の長さとは立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すこと。

直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く問題

【大問3設問(3)】31.1%

●道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。

家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く問題

【大問4設問(3)】26.2%

●速さの意味について理解すること。

家から図書館までの自転車の速さが分速何mかを書く問題

【大問4設問(4)】40.9%

中学校数学

○問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算をすること。

正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に3、-5を入れるとき、その和である□に入る整数を求める問題

【大問6設問(1)】91.8%

●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。

18Lの灯油を使いきるまでの「強」の場合と「弱」の場合のストーブの使用時間の違いがおおよそ何時間になるかを求める方法を、式やグラフを用いて説明する問題

【大問8設問(2)】19.1%

●筋道を立てて考え、証明すること。

点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側に正三角形PACとQCBをつくるとき、 $AQ = PB$ であることを、三角形の合同を基にして証明する問題

【大問9設問(1)】21.4%

図1

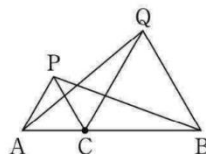


図2

